



令和7年5月21日
鉄道局総務課危機管理室

鉄道事業者関係各社連絡会議を開催しました ～東京メトロ南北線東大前駅で発生した刃物傷害事件を受けた連携強化～

本年5月7日に東京メトロ南北線東大前駅で発生した刃物傷害事件を受けて鉄道局は15日に関係各社連絡会議を開催し、事件の詳細や東京メトロの予防・対応策や教訓等を広く他の事業者と共有し今後の警備徹底のあり方について協議しました。

国土交通省においては、本年5月7日に東京メトロ南北線東大前駅で発生した刃物傷害事件を受けて、15日に関係各社連絡会議を開催しました。

本会議では事件の詳細や東京メトロの予防・対応策、今回の教訓などについて広く他の事業者と共有し、今後の警備徹底のあり方について改めて協議いたしました。

日時：5月15日（木）16：00～17：00

場所：オンライン

概要：別紙のとおり

なお、概要中「旅客への協力依頼」のうち迅速な避難の呼びかけにつき、

https://www.mlit.go.jp/tetudo/tetudo_fr1_000094.html

で紹介している動画やポスターの活用も依頼

【問い合わせ先】

鉄道局総務課危機管理室 坪原・山岡

TEL：03-5253-8111（内線57-847）

03-4416-5119（直通）

関係各社連絡会議 議事概要

日 時：令和7年5月15日（木）16:00～17:00

場 所：オンライン

5月7日に東京メトロ南北線東大前駅で発生した刃物傷害事件を受け、本連絡会議を開催した。JR、大手民鉄、公営事業者をはじめとした全国の鉄道事業者が参加しており、事件の詳細、東京メトロの予防・対応策、得られた教訓等を他の事業者に広く共有するとともに、今後の警備徹底のあり方について協議した。議事概要については以下のとおり。

記

(1) 鉄道事業者からの報告（東京地下鉄(株)）及び質疑応答

- ・東京メトロから「南北線車内での傷害事件の概要及びテロ対策への取り組み状況等」について報告した後、質疑応答。

(2) 鉄道局危機管理室からの報告

①令和7年5月7日付け事務連絡「鉄道におけるセキュリティ確保の徹底」について、より一層の安全確保を図る観点から再周知。

②今回の事案における東京メトロの対応について、鉄道局としての受け止めを報告。（現場の迅速な対応に感謝するとともに、各鉄道事業者において、状況に応じた犯罪抑止のための継続的な広報活動や被害拡大防止訓練の見直しが必要と訓示。）

③今後の警備徹底に向けた着眼点について報告（5点）

- ・ 駅構内防犯カメラ、約6割の普及率に達した車内防犯カメラの積極的な活用（撮影している旨の表示徹底、リアルタイム監視可能なカメラの積極的活用）
- ・ 個人防護用装備の配備状況と使用方法の再確認
- ・ 警察との連携強化（訓練・110番通報の徹底）
- ・ 旅客への協力依頼（事案発生時の迅速な避難の呼びかけ、危険物持込禁止、不審者・物の積極的な通報、通報装置の積極的活用等）
- ・ 当省・事業者相互間の事案情報共有の迅速化

以上